



一般社団法人 日本小児臨床アレルギー学会認定

小児アレルギー エデュケーター

Pediatric Allergy Educator, PAE



2023年度より受験しやすくなります！

小児アレルギーエデュケーター制度は、アレルギー専門メディカルスタッフ

看護師 ・ **薬剤師** ・ **管理栄養士** の認定資格制度です。

さまざまな場面で小児アレルギーエデュケーターが活躍しています！

- ☑ アレルギーの専門知識と指導技術により、チーム医療を実現します。
- ☑ 職種別の知識やスキルに加えて、行動療法の理論と実践を学び、子どもと家族、及び成人患者にも通じる指導法を身につけます。
- ☑ 医師診療時間の短縮、患者・家族や学校関係者の相談対応、地域の啓発活動などに貢献します。

全国でたくさんのPAEが活躍しています！

アレルギー疾患は、治療ガイドラインにそった適切な治療が必要です。小児アレルギーエデュケーター（PAE）は、高度なアレルギーの専門知識と指導技術を兼ね備えていることを学会により認定されたメディカルスタッフです。充実した厳しいプログラムを修了しており、患者・家族への疾患説明、治療目標設定、標準化された治療技術の指導が可能であり、医師と協働することでアドヒアランスや治療効果の向上が期待できます。本学会では2009年に「小児アレルギーエデュケーター」制度を設立し、2022年までに3職種（看護師、薬剤師、管理栄養士）で668名が小児アレルギーエデュケーター（PAE）の資格を取得し、全国の医療機関や薬局での患者教育、各地のアレルギーイベントや、保育・学校関係での啓発指導など様々な場面で小児アレルギーのスペシャリストとして活躍しています。

先生にも患者さんにも 良いことたくさん！！

小児アレルギーエデュケーターの認定資格を持つことで、専門家としてのモチベーションがあがり、仕事のやりがいを感じることができます。



看護師

- ✓ 発達段階や個性に応じた患者教育
(疾患の説明・治療手技の指導と評価)
- ✓ 各疾患におけるセルフマネジメント支援
- ✓ アレルギーに留意した日常生活支援
(家庭生活、学校生活)



職種別の役割

PAEの基本職種は、看護師、薬剤師、管理栄養士です。それぞれの職種の専門性を生かしたメディカルスタッフとしての役割も果たします。

PAE

Pediatric Allergy Educator, PAE

小児アレルギーエデュケーター

- ✓ 地域や行政機関、教育機関との連携、指導
- ✓ アナフィラキシー緊急時対応の学校での研修
- ✓ 学校関係者や地域住民、メディカルスタッフへの啓発・教育活動



薬剤師

- ✓ 吸入指導（実技指導・デバイスの見極め）
- ✓ スキンケア指導（アドヒアランスの評価と指導）
- ✓ 行動科学に基づいた服薬指導
(疾患の説明、発達段階に合わせた自己管理支援)

管理栄養士

- ✓ 食物経口負荷試験の実施補助
(マスキングの提案、結果に基づく食事指導)
- ✓ 除去・代替食指導（誤食事故を防止する指導、栄養を補う指導、代替え調理指導）
- ✓ “食べられる範囲”の具体的な指導

PAEの所属機関

アレルギー専門医のいる小児専門病院や地域中核病院、大学病院のみならず、クリニックの他、教育機関や保険薬局などに所属しています。また地域ごとにブロック会を組織し、定期的に症例検討会や講演会、講習会などを行うことでPAE間で情報を共有すると共に、スキルアップに努めています。

専門メディカルスタッフとしてのやりがい

特定の分野で必要とされること、特定の分野に興味を持って進んでいくことは、医療者個人としてまた、組織として医療レベルの向上につながります。すでにアレルギー疾患以外ではいくつかのメディカルスタッフの認定制度が始まっていて成果を上げてきています。小児アレルギー疾患の分野でも、専門メディカルスタッフとしてかかわる業務、患者数が多いことは明白で、それに携わる専門メディカルスタッフを学会が認定していくことは、専門メディカルスタッフのモチベーションの向上と患者にとっても満足度が向上することが期待されます。

PAE資格取得者の声



患児や家族にかかわるときの指導テクニックやコミュニケーションスキルに磨きがかかりました。

看護師、薬剤師、栄養士と一緒にアレルギー教室の企画を立てることもあります。共に学習を積むことが出来て、連携のとりかたも学べます。



全国のPAEとのつながりによって仲間がいることを実感し、自分のモチベーションになっています。



得ている評価

PAEが様々な活動を通じて高度なチーム医療ができるようになることで、患者・家族のQOLの向上に貢献しています。

患者・家族から

- 「よくなった。これからがんばります。」と退院のときに手紙をもらった。
- 「食べられるようになったよ。」と経過の報告をくれる。

症状がよくなったという報告や頑張りますという嬉しい言葉をダイレクトにもらうことが増えた。



医師から

- 診療に時間をかけることが難しいときにPAEが丁寧に指導してくれて助かります。
- 生活のことなど詳しく、的確にらえた情報が診療で役に立ちます。

チーム医療により患者・家族のアドヒアランスが向上し、症状改善や診療時間短縮につながった。



地域から

- 「困ったときに相談しやすくなりました。」
- 「子どもや家族が悩んでいるときに勧める病院が見つかった。」
- 小学校養護教諭から「自分が研修で学んだことを他の教員に説明するのは自信がない。エビペン講習に来てくれて安心した。」
- 集団生活で注意しないといけない点を具体的にアドバイスしてもらって助かった。



PAE認定資格取得後の研鑽

アレルギー医療は、日進月歩です。資格取得後の研鑽の機会も増えていきます。

- 年1回開催の学術大会への参加
- 学会誌での勉強
- スキルアップセミナーへの参加
- 地域ごとのブロック会への参加

小児アレルギーエデュケーターが、受験しやすくなります！

日本小児臨床アレルギー学会では、2023年度より小児アレルギーエデュケーター(PAE)の認定条件と受験の流れを改訂します。これにより、これまでより多くの方に受験していただけるようになります。主な変更ポイントは、次の通りです。

① 小児科で働いていなくても受験できます

アレルギーの指導を受けている「指導医」の条件が、
小児科医に限らず「アレルギー専門医」又は「本学会の会員である医師」となります。

被指導歴は、

4年以内に1年以上の期間 かつ 受験時点で指導医からの指導を受けている こと。

被指導歴の1年間は、中断があっても合算することができます。

これに伴って、被指導歴のない方に向けた「施設研修」はなくなります。

指導医の先生は、ぜひ本学会の学術大会などに参加していただき、PAEの活動内容についてご理解ください。



② 受験しやすいスケジュールになります

オンライン基礎講習 → 受験講習会 → 筆記試験 → レポート審査 → 認定申請 のわかりやすい流れになりました。受験講習会と筆記試験は現地開催の予定ですが、社会情勢を見極めて開催形式を検討します。

③ 症例リストの提出はなくなりました

④ エデュケーターテキストが刷新され、これに準拠した講習と試験が行われます

⑤ 症例レポート作成期間が長くなります

筆記試験合格通知(10月)から2月末までの指導症例が対象となります。

⑥ 受講料の値下げをしました

しかし、PAEとして求められるレベルは変わりません

筆記試験が、これまでより易しくなることはありません

レポート審査も、これまでと同様です



エデュケーター取得後の生涯教育や地域活動は、さらに充実していきます

※詳細は、学会ホームページの試験実施要項をご確認ください。

PAEに関するお問い合わせ

✉ info@jspca.jp

※お問い合わせはなるべくメールでお願い致します。

PAEのさらに詳しい情報

www.jspca.jp

【日本小児臨床アレルギー学会ウェブサイト】



公式SNS

f @jspca.jp

🐦 @JSPCA_org



一般社団法人 日本小児臨床アレルギー学会

Japanese Society of Pediatric Clinical Allergy (JSPCA)

事務局 〒183-8561 東京都府中市武蔵台2-8-29 東京都立小児総合医療センターアレルギー科内

TEL:042-320-5080(直通) E-MAIL:info@jspca.jp

一般社団法人 日本小児臨床アレルギー学会
第 14 回（2023 年度）小児アレルギーエデュケーター募集案内

会場：Web 開催（LIVE 配信）
配信日時：2023 年 3 月 12 日（日）13:00～14:45

司会：手塚 純一郎（広報委員長 / 福岡市立子ども病院）

開場予定 12:30～

時間	講演タイトル	講師（敬称略）
13:00～13:05	開会の挨拶	
13:05～13:25 （説明 15 分 質疑応答 5 分）	「開業医師より PAE とのチーム医療について」	西藤小児科こどもの呼吸器・ アレルギークリニック 西藤 成雄
13:25～13:45 （説明 15 分 質疑応答 5 分）	「PAE（看護師）より あなたも PAE を目指しませんか」	国立病院機構福岡病院 池田 奈央
13:45～14:05 （説明 15 分 質疑応答 5 分）	「PAE（薬剤師）より あなたも PAE を目指しませんか」	杏林堂薬局 青野 珠可
14:05～14:25 （説明 15 分 質疑応答 5 分）	「PAE（管理栄養士）より あなたも PAE を目指しませんか」	甲子園大学 栄養学部栄養学科 野間 智子
14:25～14:40	2023 年度講習会の予定案内	制度委員会 委員長 あいち小児保健医療総合センター 伊藤 浩明
14:40～14:45	閉会の挨拶	